

はじめに



日ごろより、町の防災行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

毎年全国各地で自然災害が多発しており、多くの貴重な人命や財産が失われています。平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、我が国観測史上最大のマグニチュード9.0を観測し、この地震の揺れ及び津波により、死者16,079名、行方不明者3,499名、また、住家被害では、全壊約12万棟、半壊約19万棟*となるなど広範囲に甚大な被害が発生しました。

町では、災害の未然防止、被害の軽減化を図るための予防措置を実施するとともに、応急活動体制の確立のためのマニュアルの作成、防災訓練の実施等、各種防災対策に取り組んでいるところです。

しかし、ひとたび大規模災害が発生すると、社会的混乱の中で行政の災害対応（公助）は大きな制約を受けることが予想されます。そんなとき、最も頼りになるのは、住民の皆様による「自助（自らの生命・財産は自らが守る）」「共助（隣近所でともに助け合う）」の活動です。

住民の皆様が、各家庭、各地域で防災対策を実施する上での一助となるよう、家庭用防災マニュアルをここに作成しました。それぞれのご家庭でご覧いただき、いざというときのために役立てていただければ幸いと存じます。

* 平成23年度版消防庁消防白書より

大多喜町長 飯島 勝美

目 次

風水害に備えて

①台風と集中豪雨	1
②土砂災害に気をつけよう	4

地震に備えて

①地震の知識	6
②地震発生！教訓！そのとき私は	7
③阪神・淡路大震災・新潟県中越地震が 教えてくれたこと	8
④地震から身を守る	10
⑤わが家の安全対策	12

火災に備えて

○火災発生！そのときあなたは	14
----------------	----

自助・共助・公助

①災害時の町の対応	16
②日ごろの備え	17
③地域の自主防災活動	18
④災害時要援護者にやさしいまちづくり	19
⑤非常時に役に立つもの	20
⑥知っておきたい応急手当	巻末